



たくさんの友だちと楽しい体験交流
夏休み！わくわく体験キャンプ in 佐渡

7月30日から3日間、新潟都市圏総合整備推進協議会（新潟市他7市町で構成）による小学生体験交流事業の体験キャンプが佐渡二ツ亀周辺で行われました。

横越町から参加した3名や地元両津市などの小学校4年生から6年生80名が参加し、新潟大学の学生をリーダーに8班に分かれ、テントやログハウスに泊まり、夕食のカレー作り、イカの一晩干作り、海藻の標本作り、佐渡おけさ教室などを行いました。次第に他の市や町の小学生とも友達になり、一緒に協力しながら勉強したり、遊んだり、佐渡での体験交流を楽しんでいました。



積極的なボランティア活動
横中学生徒80名が参加

7月21日、横越中学校生徒会の主催により、町老人福祉センターとデイサービスセンター、のぎくの家、中学校で、中学生およそ80名が参加してボランティア活動を行いました。

このボランティア活動は毎年この時期に行われているもので、今回は、老人福祉センターではガラス拭きと草取り、デイサービスセンターでは車椅子などの器具磨き、のぎくの家では草取り、中学校では、のぎくの家夏祭りのチラシやバザー用品作りなどを行い、施設から大変喜ばれ、感謝されていました。

新潟県吹奏楽コンクール下越地区大会
横越中学校吹奏楽部34名参加

7月31日、巻町文化会館で新潟県吹奏楽コンクール下越地区大会が開かれ、横越中学校吹奏楽部も参加しました。「遠き炎の光」という曲を演奏し、結果は銀賞をいただきました。横中吹奏楽部は3年生12名、2年生12名、1年生10名の計34名で、1学期はこのコンクールを大きな目標として練習に励んできました。1年生も初めて楽器を持ってからわずか3ヵ月ほどでしたが、2・3年生にまじって堂々の演奏ぶりでした。

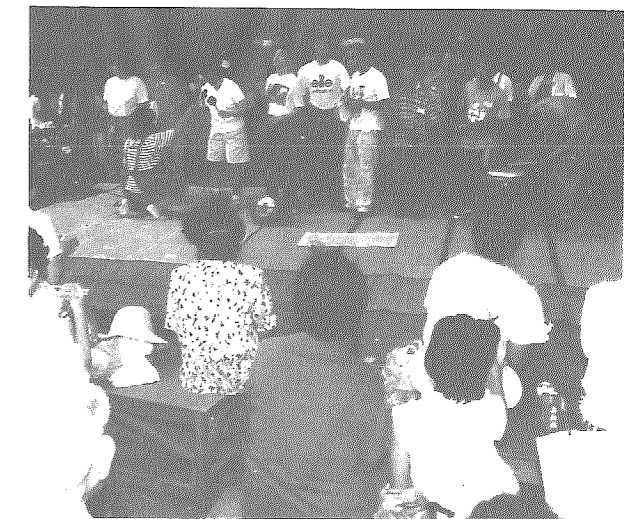


～ 障害者と地域の方々が一緒に楽しむまつり～
のぎくの家夏祭り開催

7月25日、横越上にある重度視覚障害者施設「のぎくの家」で夏祭りが行われました。

このまつりは、一人でも多くの地域の方々から福祉について考えてもらおうと毎年行われています。

午後6時から祭りが始まり、周辺の道路では我楽多市や野菜市、古本市、ポップコーンなどの店も立ち並びました。ステージでは、施設に通っている方々の歌や地元の子どもたちによる郷土芸能、神楽などが披露され、最後に地域や施設の方々と一緒に亀田甚句を踊り、大変盛り上がりました。



炎天下 47チームが熱戦！
町長杯フットサル大会開催

第1回横越町長杯フットサル大会（5人制ミニ・サッカー）が7月19日、25日、26日の3日間、ニイガタジャンボゴルフフットサルコートを会場に開催されました。

大会には町内外から47チームが出場。連日の猛暑にもかかわらず、闘志あふれる好プレーにギャラリーからは盛んな拍手と声援が贈られていました。

◆大会結果

優勝	テディ（新潟市）
準優勝	FC黒埼（黒埼市）
第三位	DISASTER（新津市）



無病息災を願い
木津薬師火祭り開催

7月28日、木津の薬師堂で恒例の火祭りが行われ、たくさんの人たちで賑わいました。

辺りが暗闇に包まれ始めた午後7時すぎ、山伏姿の僧が境内に入場し、「山伏問答」や「宝剣の儀」、「願文の儀」などの儀式が行われた後、人の背丈ほどのまきに点火。天高く赤々と燃える炎と読経の声により、幻想的な世界が創り出されました。

下火になったところで、僧に続いて、子どもからお年寄りまでがそれぞれの願いを胸に秘め火渡りをしていました。